

一目で分かる！ 化学物質のリスクアセスメント！

①SDS(安全データシート)
に基づき、チェックシート
を作成する



②作業開始前に周知会を
実施する

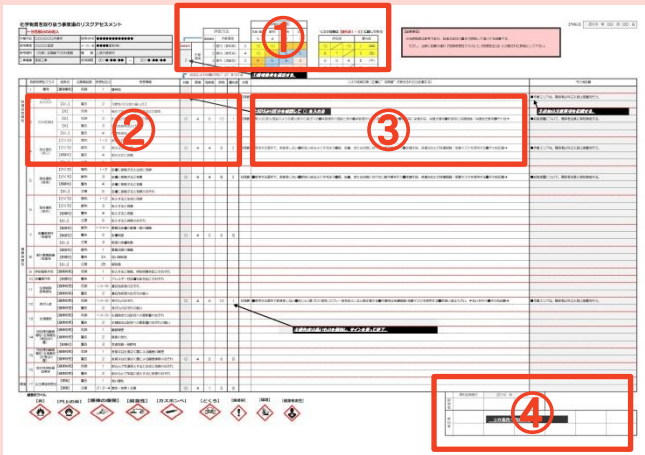


③各作業場所に掲示しな
がら作業を行う

作業場所での掲示状況



チェックシートの構成



①評価方法

		評価方法		危険喚起度 (語)				
		環境番号	作業環境	危険/毒物	劇物	警告	注意	
2	作業環境	1	屋内 (換気無)	6	12	10	8	7
		2	屋内 (換気有)	4	10	8	6	5
		3	屋外 (遮蔽有)	2	8	6	4	3
		4	屋外 (遮蔽無)	1	7	5	3	2

SDSにより対象の行に"○"をつける

リスク対策は【優先度 I・II】に関して行う

評価表			優先度
12	10	8	I (超高)
8	7	6	II (高)
6	5	4	III (中)
3	2	1	IV (小)

②SDSに基づき評価

	危険有害性クラス	絵表示	注意喚起語	有害性区分	有害情報	対象	環境	危険度	評価	優先度	対策	
物理	1	爆発	【爆弾爆発】	危険	1	爆発物						
	2	可燃性引火ガス	【炎】	危険	1	極めて可燃性/引火性の高いガス	○	4	6	10	I	対策要
			【なし】	警告	2	可燃性/引火性の高いガス						

③具体的対策を記載

リスク低減対策 (左欄に"対策要"が表示されたら記載する)

①熱,火花,裸火,高温のような着火源から遠ざける ②保管場所の施錠と表示 ③保管場所の立入禁止措置と表示 ④取扱時に保護手袋、保護衣着用 ⑤取扱時に保護眼鏡/保護面

④周知会の実施

	周知会実施日	2016 年 月 日	
説明者			
参加者	⑤作業員へ周知する		